

牙狼 TAIGA

〈GARO〉TAIGA

強くなれ。それは始まりの物語

北田祥一郎

神嶋里花 波岡一喜

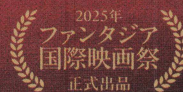
ひょうろく 肥後克広 影山ヒロノブ

瀬戸利樹

原作／脚本／監督：雨宮慶太

製作／制作：東北新社 特別協力：サンセイアールアンドディ

エグゼクティヴ・プロデューサー：二宮清隆 プロデューサー：安養寺紗季 ラインプロデューサー：阿久根裕行 アクション監督：鈴木正樹 音楽プロデューサー：井上俊次 音楽：柴山善親、寺田志保
撮影：長野泰隆 照明：吉角莊介 録音：石寺健一 美術：遠藤剛 スタイリスト：黒田匡彦 ヘアメイク：山井優 特殊衣装製作：JAP工房 特殊造形統制：中田彰輝 特殊メイク：AmazingJIRO
キャスティング：山口正志 編集：長坂智樹 VFXスーパーバイザー：鹿角剛、中川茂之 フィニッシングエディター：岡本義典 カラリスト：田中諭 音響調整：浅川祥幸
サウンドデザイン：加藤博紀 スクリプター：栗原節子 助監督：松田康洋 制作担当：石橋紗 主題歌：JAM Project「TAIGA〜守りし者よ風の如く〜」 配給：東映ビデオ ©2025「TAIGA」雨宮慶太/東北新社



10.17^{FRI}
ROADSHOW

牙狼<GARO>20周年記念作品

人間の邪心に取り憑く“魔獣”ホラーと、それを殲滅する使命を帯びた“魔戒騎士”たちとの暗闘を描くアクションドラマ牙狼<GARO>シリーズ。黄金騎士ガロ＝牙島鋼牙の物語から始まった牙狼<GARO>は2025年で20周年を迎え、ついに牙島シリーズ待望の最新作が劇場公開となる。本作の主人公は牙島大河。鋼牙の父として、牙狼<GARO>シリーズで幾度も熱戦を繰り広げてきた大河の若き日の戦いが初めて明かされる。原作・脚本・監督は、牙狼<GARO>シリーズの生みの親であり、想像を超える世界観、新次元のエンターテインメントを創出して世界中のファンを魅了し続ける鬼才・雨宮慶太。アクション監督は映画『HiGH & LOW THE WORST X』などを手がけ、『牙狼<GARO> ハガネを継ぐ者』でも牙狼<GARO>のアクションを新たなステージへ導いた鈴村正樹が担当する。今回初タッグとなる2人が織りなす新機軸の牙狼ワールドにも注目だ。

STORY

「黄金騎士ガロ」の称号を継承する魔戒騎士の家系・牙島家。牙島大河はその家系に生まれ、黄金の鎧を受け継いだばかりの若き魔戒騎士だ。魔獣ホラーとの闘いの日々明け暮れる大河に、新たな指令が届く。「ホラーの手に堕ちた“羅針盤”——“聖獣”の魂が宿りし魔導具を奪還せよ」

「聖獣」とは、人間を守護する大いなる力。大地の力で多くの人の命を守る、青龍。燃え盛る炎の力で邪気を焼き尽くす、朱雀。清く流れる水を操り人界の瘴気、業を浄化する、玄武。そして、風の力で人を鼓舞し戦う力と知恵をくれる白虎。青龍、朱雀、玄武、白虎＝四神の魂が「羅針盤」に納められ、人界の安寧を司っていた。

新たな伝説 「牙狼」が始まる



「羅針盤」を奪ったのは魔獣ホラー・蛇道。喰らった者の力を手にする蛇道は聖獣を狙い、その強大な力を我がものにするべく暗躍していた。大河は聖獣の祠に仕える魔戒導師・吹奇とともに、「羅針盤」を取り戻すための戦いに身を投じるのであった。今、「聖獣」をめぐる「守りし者」の戦いが幕を開ける！

牙狼<GARO> TAIGA

原作・脚本・監督：雨宮慶太 アクション監督：鈴村正樹
エグゼクティブ・プロデューサー：二宮清隆 プロデューサー：安妻寺紗季
出演：北田祥一郎 神嶋里花 波岡一喜 ひょうろく 肥後克広 影山ヒロノブ 瀬戸利樹

特別協力：サンセイアールアンドディ 配給：東映ビデオ 製作／制作：東北新社
エンディング主題歌：JAM Project「TAIGA～守りし者よ風の如く～」
2025年/日本/カラー/102分/アメリカンビスタ/5.1ch
©2025「TAIGA」雨宮慶太/東北新社

10.17 [fri.] 新宿バルト9ほか
全国ロードショー

ムビチケカード絶賛発売中
¥1,700(税込)

特典：ステッカー(全5種ランダム封入)付き
羅針盤ミニクリアファイル

※数量限定・一部劇場を除く ※詳しくは公式サイトにてご確認ください。

